

令和7年度 特別の教科 道徳 年間指導計画 第1学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	主題名	内容項目	教材名	時数	ねらい	他教科等との関連
前期	4	みんなで なかよく	B 友情、信頼	みんなで たのしく	1	友達と仲よくし、助け合おうとする。	特別活動(学級活動)
		あいさつパワー	B 礼儀	あいさつで げんきに	1	時と場に応じたあいさつが分かり、相手に合わせて明るく心を込めたあいさつをしようとする。	国語科
	5	きまりを まもろう	C 規則の尊重	みんなで まもろう	1	自分の身の回りには、いろいろなきまりがあることを知り、そのきまりがある理由を理解して、守っていかうとする。	
		ありがとう、二ねんせい	B 感謝	がっこうたんけん	1	自分の世話をしてくれる人たちの思いが分かり、世話をしてくれる人に感謝しようとする。	生活科
		あんぜんに きをつけて	A 節度、節制	あおしんごう	1	自分の心をコントロールして、生活をよりよくしようとするのよさを感じ、安全に気をつけて生活しようとする。	
	6	かぞくのために できること	C 家族愛、家庭生活の充実	いっしょに するよ	1	自分の生活は、家族によって支えられていることが分かり、自分も家族のためにできることを進んで行おうとする。	生活科
		ありがとうの ころ	B 感謝	がっこうまでの みち	1	自分たちの周りには、日ごろから世話になっている人がたくさんいることが分かり、その人たちに感謝しようとする。	
		わがままを しな	A 節度、節制	かぼちの つる	1	周りのことを考えて、自分のしたいことを抑えることの大切さが分かり、わがままをしないで生活しようとする。	
		しょうじきな ひと	A 正直、誠実	きんのおの	1	うそをついたりごまかしたりすると、自分の心も相手の心も暗くなるのが分かり、いつも明るい心で行動しようとする。	
	7	わたしの まち だいすき	C 伝統と文化の尊重 国や郷土を愛する態度	まちたんけん	1	郷土の文化や生活・自然に親しみ、愛着をもって生活していこうとする。	
まいにちを きもちよく		A 節度、節制	ちゃんとの たつじん	1	健康や安全に気をつけ、時間を守って、身の回りを整えることが、気持ちのよい毎日につながるから、規則正しい生活を習慣にしていこうとする。	特別活動(学級活動)	
9	あいての きもちに なって	B 親切、思いやり	ぼくもちます	1	相手のことを考えて行動することのよさが分かり、相手の気持ちや立場を考えて自分にできることをしようとする。		
	ただしいことを すんで	A 善悪の判断、自律 自由と責任	ぼくは いかない	1	何がよいこと何が悪いことが分かり、よいことをしたいと思う心に動かされ、進んでよいことを行おうとする。		
	みんなのために ほたらく	C 勤労、公共の精神	そうじの じかんだ	1	働くことで周りの人が喜んでくれたり、自分もうれしい気持ちになったりすることが分かり、自分から進んで仕事をしようとする。	特別活動(学級活動)	
	だれとでも おなじように	C 公正、公平、社会正義	ふうたの やくめ	1	自分の好き嫌いにとらわれない人と接しようとする。		
10	すききらいにとらわれないで	C 公正、公平、社会正義	やさいむらの こどもたち	1	自他の違いや自分の好き嫌いにとらわれない人と接しようとする。		
後期	10	ものやお金を たいせつに	A 節度、節制	うわばきぶくろ	1	ものやお金を大切にすることによって、毎日の生活が気持ちよく過ごせるようになることが分かり、ものやお金を大切にしようとする。	
		がっこうを たのしく	C よりよい学校生活 集団生活の充実	すてきな ことば「あふたあ ゆう」	1	自分たちの学校や学校の人々に親しみ、クラスや学校を楽しもうとする。	
		にほんじんの ころ	C 伝統と文化の尊重 国や郷土を愛する態度	もみじがり	1	紅葉狩りを通して、古くから伝わる伝統や文化に親しみ、愛着をもつ。	
	11	いのちの すばらしさ	D 生命の尊さ	みんな みんな いきて いる	1	自分が生きて成長していることの喜びを実感し、かけがえのない命を大切にしようとする。	
		たいせつな いのち	D 生命の尊さ	おたんじょうび れっしゃ	1	自分は、多くの人に支えられながら、生まれながらに生きている力によって生きてきたことが分かり、そのすばらしさに心が動き、命を大切にしていこうとする。	特別活動(学級活動)
		あたたかい ころ	B 親切、思いやり	はしの うえの おおかみ	1	他者が喜ばば自分もうれしくなる心が思いやりの心のものであることが分かり、思いやりの心をもって生活しようとする。	
		あかるい ころで	A 正直、誠実	おつきさまが みて いる	1	人には正直に生きようとする心があることが分かり、その心を自覚して明るい心で生活しようとする。	特別活動(学級活動)
	12	しぜんと なかよし	D 自然愛護	ウォルト・ディズニー-どうぶつと いっしょに-	1	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しながら、自然と共に生きていこうとする。	
		ころを こめて つたえる	B 礼儀	だいじな わすれもの	1	マナーを守って、互いに気持ちよく生活しようとする。	
	1	がいこくの ひとと なかよく	C 国際理解、国際親善	エマさんの こたえあわせ	1	他国の人や文化に親しみをもって生活しようとする。	
ころの コントロール		A 善悪の判断、自律 自由と責任	ひつじかいと おおかみ	1	うそをついて人をだますことがなぜよくないかが分かり、よいことと悪いことを区別して、うそやごまかしのない生活をしようとする。		
2	わたしは どんな ひと	A 個性の伸長	ぼくにも あるかな	1	自分の特徴に気づき、もっと自分や友達のよさを知ろうとする。		
	つづけて がんばる	A 希望と勇気、努力と強い意志	一にち 十ぶん	1	勉強や仕事の大切さが分かり、やるべきことをしっかりと行おうとする。		
	かぞくの あたたかさ	C 家族愛、家庭生活の充実	ぎんの しずく	1	家族の愛情の深さが分かることで、家族に対する敬愛の念がわき、家族の役に立ちたいと思って生活しようとする。		
	ともだちを おもう ころ	B 友情、信頼	二わの ことり	1	友達と互いの気持ちを考えて仲よくし、助け合って生活しようとする。		
3	うつくしい ころ	D 感動、畏敬の念	ひしゃくぼし	1	美しいものに触れて感動し、すがすがしい心を大切に生活しようとする。		
	わたしたちの がっきゅう	C よりよい学校生活 集団生活の充実	もうすぐ 二ねんせい	1	自分の成長には教師や友達の支えがあることを知り、教師を慕って、学校生活を一層楽しむようになる。	国語科	
年間授業時数					34		